



2001年7月16日

セカンドハンド通信 No.25

NPO法人セカンドハンド 本部事務局 〒760-0055 香川県高松市観光通1-1-18
TEL&FAX 087-861-9928 発行責任者・新田恭子
E-mail: 2nd-hand@eskimo.com http://www.eskimo.com/~2nd-hand/



セカンドハンド7周年を迎えました！

7周年記念事業

セカンドハンド、オリジナルのポストカード(7枚組)&募金箱が完成しました！

ポストカードはこれまでセカンドハンドのスタディーツアー秘蔵写真の中からスタッフの人気投票で選んだ写真を起用しています。どれも素敵写真ばかりなので、お部屋に飾ってもOK!特にカンボジアの女の子の笑顔の写真は、写真展の時などに、ぜひ売ってほしいというお客様もあったほど。もちろん、建設した小学校やそこで勉強する子供たちの写真もあります。

ハガキの表には「地球に笑顔があふれますように」「一人一人の力は小さくても集まれば大きな力となる」といったセカンドハンドからのメッセージなども入っています。

セカンドハンドをもっとたくさんの人に知ってもらうために、是非使ってください。

このハガキを1,000円以上ご購入下さった方の中で、ご希望される方に7枚セットをプレゼントします。同封の振替用紙に住所を明記の上「ハガキ希望」と書いて郵便局でお振込ください。

年内はハガキプレゼントを継続する予定ですが、数に限りがありますので不足の場合はご了承ください。チャリティーショップ店頭にも置いてます。

7周年記念ハガキをお送りします!!

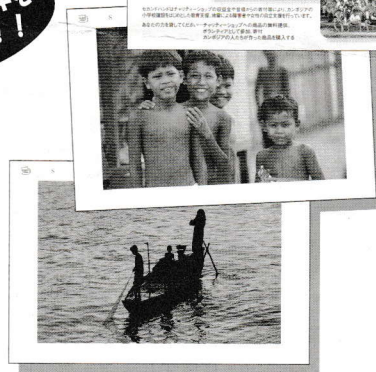


ボランティアスタッフが意見を出し合って作った募金箱が完成しました。

セカンドハンドの募金箱があればいいのに...という声にお応えて、7周年記念事業の一環として「置きやすく」「セカンドハンドらしい」「できるだけ安い」募金箱を作りました。

募金箱は、送料160円分の切手を同封の上、住所、氏名を書いてセカンドハンド本部までお申し込みください。参考までに募金箱を置く場所を教えてください。

ご家庭の食卓、教室、職場、どんなところでも結構です。



99年スタディーツアーのメンバーとバルさん(中央)

講演会を開催します

カンボジアの女性を支援している団体、CWDA(女性開発協会) 代表のキエン・セレイ・パル女史が東京で開催される会議に出席後、各地で講演します。

CWDAは女性の自立を支援する団体で、今回の講演では少女売春の実態をドキュメンタリービデオで紹介するなど、現在のカンボジアの女性が置かれている状況をお話します。

セカンドハンドはCWDAの識字リソースセンター建設支援をしました。それ以来、交流を続けています。主にヨーロッパからの資金援助で職業訓練、識字教育、エイズ防止のための教育活動、売春をさせられていた女性の保護などの活動を行っています。

強い信念と情熱を持った大変素晴らしい女性です。

今年3月、カンボジアで保護された8歳位の女の子に会いました。売春をさせられ、女性臓器のトラブルで2カ月入院していたという話を聞きました。幼い子供までもが性の道具として売買されていたり、買春に日本人も多く関わっている実態を目の当たりにし、疑問と憤りを感じました。こういう状況をまず知ってほしいと思います。

講師: CWDA代表 キエン・セレイ・パル女史

講演日程: 7/28(土) 川口市 川口リリア 10:00~

7/29(日) 大阪市住之江区南港 ATC 14:00~

8/ 2(木) 福岡県大野城市または春日市 14:00~

福岡市人権啓発センター

ココロセンター 18:30~

8/ 3(金) 岡山市 15:00~

8/ 5(日) 高松 香川県社会福祉総合センター6F研修室 14:00~

その他、広島などでも調整中。お問い合わせください。

連絡先: <川口市>川口支部、<福岡>福岡店、

その他は本部まで。

- CONTENTS -

- ☆7周年記念事業、講演会開催 1p
- ☆総会開催、事務局より 2p
- ☆チャリティーコンサート・CD情報 3p

- ☆文化祭でセカンドハンドをやってみよう4~5p
- ☆OXFAM研修報告記、Thanks 6p
- ☆支部だより 7p
- ☆お知らせ 8p

SECOND HAND

「セカンドハンド」は皆様から無料提供していただいた衣類や生活用品を販売し、その収益金すべてを援助にあてるチャリティーショップです。主にカンボジアでの学校建設や識字教育など、教育支援をおこなっています。また、カンボジアの地雷による障害者など、経済的、社会的に立場の弱い人たちが作る商品を現地のNGOから輸入し、販売することで、自立を支援しています。店舗や倉庫は無料でお借りして、お店番などの活動は無償で働くボランティアスタッフが支えています。

1週間に1度、2時間程度で結構です。あなたもボランティアで世界の誰かのために役立ってみませんか？

総会開催

平成13年度セカンドハンド総会が開催されました。

新しい本部ビルで、設立7周年記念日の総会ということもあり、当日はたくさんのスタッフや支援者の方々の参加がありました。開会に先立ち、新田代表から、たくさんの方のご協力を得てこのビルのオープンを迎えられたことへの感謝と共に、この拠点を基に活動をより一層充実させていく決意が語られました。事業報告、会計報告、事業計画などの議案は満場一致で承認され、総会は滞りなく終了しました。

記念講演では(社)シャンティ国際ボランティア会ブノンペン事務所の伊藤解子さんに、カンボジアの教育の現状やセカンドハンドが建設支援した小学校の様子について、スライドでの説明を交えてお話いただきました。日頃の活動の成果としての小学校建設に、現地で関わる伊藤さんのお話は大変興味深く、参加者は熱心に耳を傾けていました。

総会終了後の懇親会では、スタッフから自己紹介と共に、普段なかなか口に出すことのないセカンドハンドへの思いが語られ、お互いに気持ちを高めあう良い機会となりました。



総会の様子

SVAの伊藤さんを囲む懇親会。楽しいひとときでした。

記念講演

「カンボジアの教育事情 ～小学校建設に携わって～」

講師 (社) シャンティ国際ボランティア会 ブノンペン事務所 学校建設事業担当 伊藤 解子さん

●貧困と教育問題●

カンボジアには様々な問題があります。

就業人口の約80%が農業に従事していますが、米の生産高は1haあたり1.5トンで、日本の4分の1程度。一年のうち3～4カ月間は家庭で食べる米が底を突くという絶対的な貧困問題を抱えています。

また、就学率が非常に低いことが人材育成を進めていく中での問題となっています。現在、基礎教育の充実が政府の最重要課題ですが、学校の施設が整っていません。それほど状態

が悪くなさそうに見える校舎でも、雨期になると瓦が落ちたり、建物の一部が崩れるということが、日常茶飯事です。親たちは、学校で怪我をしたり、死んでしまう心配があるため子供を通わせたくないと言います。

また、教員の質が低いこと、数が少ないことも問題です。ポルポト時代には、多くの知識人が殺されました。教育が再開したとき、先生として集められたのは、読み書きができる程度でいから教えられる人でした。つまり十分に教育を受けていない先生が教えるということです。その一方、子供達は家の仕事に終われ、学校に行けず、授業について行けなくなり、留年してしまいます。留年が増えたと教室や教材が不足します。カンボジアでは1000人の小学校入学者のうち、ストレートで卒業できる人が69人(7%)、中・高校とストレートで卒業する人は1%に満たないのです。絶対的な貧困状況、学校施設の不備、教師の質の低さなどから起こる留年、…すべてが悪循環となっています。

もう一つの問題は教材不足です。現在はユニセフの支援で、全国に教科書が配布されていますが、一年使った教科書は、学校に返し、次の学年の子が使うシステムで5年間使っています。しかし、日本ではあたりまえにあるような定規などの教材は、行き渡っていません。

●衛生問題●

農村部の多くの家には電気も水道も通っていません。井戸がある家は少なく、飲料水は雨水でまかなわれ、乾期に雨水がなくなれば家の前の池の泥水を飲んでます。衛生状態が悪いため子どもの死亡率は高く、カンボジアの幼児死亡率は1000人中169人といわれています。(日本は1000人中6人)

●SVAの教育事業●

このような状況を打開しようとSVAでは基礎教育事業として、絵本を届ける活動をしています。また全国に1万3000教室不足しているという学校建設支援事業も引き続き行ないます。SVAでは学校を建てたあと、自分達で維持管理していく意識を高めるために、住民参加という方法を取り入れています。村長や僧侶、学校長と何度も話し合いを重ね、学校がなぜ必要なのか、子供達にはなぜ教育が必要なのかを理解してもらうことから始めています。理解していても、どうしても貧困問題が先に立ってしまうのが現状で、何度も話し合いを重ねて進めています。

教育というのは地道な活動で、すぐ結果が見えるものではなく、村の人々に理解されにくい点があります。お腹がすいて授業が聞けないという子供を相手に勉強しなさいとは言えない、という葛藤もあります。学校一つ建てることで、200万人の子供のうちの500人が、心配をしなくて勉強できる環境をつくるという、少しずつ、少しずつ、とても地道な活動ですけれども、いつか子供達が大きくなった時に実を結ぶことと信じて活動を続けています。

皆さんの活動を見て、ボランティアという活動が浸透していると感じました。こうして一人一人の力があわさった皆さんの支援があってこそ、カンボジアでのプロジェクトができていますと、心から感謝申し上げます。支援者の皆様一人一人がボランティア活動に関わって小学校が建っているということを、SVAの現地スタッフや現地の人々に伝えたいと思います。



スライドを使っでの説明に見入る参加者。カンボジアの様子がよく伝わってきました。

事務局スタッフ着任のごあいさつ

今年3月に大学を卒業し、6月からセカンドハンドの専任スタッフとして働かせて頂くことになりました。誰もが自分の空いた時間を使って気軽に国際協力に参加できるシステムの素晴らしい。セカンドハンドに関わる方々の温かい気持ちによって支えられていることを実感しています。未熟ながらも、この活動が定着するよう精一杯頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。

後藤 尚子



✉ 本部ビルオープンと7周年記念おめでとうございます。(広島市 倉田様)
◆他たくさんの方からお祝いメッセージいただきました。ありがとうございます。

ソプラノとテノールによる「文化にふれて国際協力！」 オペラ・アリアの夕べ

(財)香川県国際交流協会助成事業



ロビーではセカンドハンドの活動紹介を展示

セカンドハンドは今年設立7周年を迎えました。その7周年事業として、5月11日に香川県民ホールアクトホールでオペラのチャリティーコンサートを開催しました。

出演は、ヨーロッパ各地で活躍中のソプラノ歌手、シャルロッテ・ライトナー女史、テノール歌手の澤武紀行氏(富山出身)、ウィーン国立音楽大学で講師を務めるピアニストのポール七子女士。

オペラという一般に、堅苦しいもの、難しいものというイメージを持たれ勝ちで、実際、コンサートのご案内の時も「オペラは内容が難しそうだから…」と、躊躇される方も少なくありませんでした。そういう私自身もオペラ初心者で、キチンと内容を理解して楽しむ事ができるかどうか不安でした。しかし、いざ始まってみると、そんな心配とはうらはらに時のたつのも忘れる程、聴きいってしまいました。優雅でのびやかな歌声、美しく上品なピアノの調べ、また内容も、オペラの名曲ばかりでしたので耳なじみの曲目もあり、オペラ初心者の私でも本当にリラックスして楽しむ事ができました。またコンサートの合間には出演者各氏へのインタビューもあったので、各氏の本音や私生活を垣間見る事ができ、おもわず会場から笑いがこぼれる程、和やかな雰囲気になりました。特に、その中で印象深かったのは「オペラはスタイルよりも、個人個人がいかに楽しむかの方が大切だ」という一言でした。

さらに当日、会場ではセカンドハンド7年のあゆみの写真展示とカンボジア商品の展示即売も行いましたので、熱心に展示パネルを見入っている方、「あっ、これかわいい!」とカンボジア商品を手にとってみている方の姿が見られました。特にカンボジア商品の展示即売は大盛況で、コンサートのインターバルでは、まるでバーゲンセールでもやっているかのように人だかりができていました。

コンサートは300人程のご来場で、1階はほぼ満席となりました。アンケートでは「是非またコンサートを企画してほしい」「オペラを楽しむ事ができた」という声をはじめ、「セカンドハンドの活動内容をよく理解する事ができた」「自分も何か協力したいと思った」というセカンドハンドに対する関心、理解の声も多く、「文化にふれて国際協力!」の言葉どおり、まさに国際協力の架け橋となったチャリティーコンサートでした。

最後にミュージック企画の森本幸子様はじめ、出演者の皆さん、そして企画・運営、チケット販売などあらゆる形で協力して下さい下さった方々、ご協力ありがとうございました。

(コンサート広報担当:徳山)

素晴らしい歌声、
楽しいステージでした!



カンボジア商品が大人気!

Friends are Free! CDリリース! オリジナルチャリティーソング完成!

徳島でゴスペルシンガーとして活躍しているアメリカ出身のパーシ・ジョーンズさんが、セカンドハンド支援のチャリティーCDをリリースします。セカンドハンドの活動に自分の唄で協力できたらと、パーシさんのオリジナルソング「Friends are Free」をセカンドハンドに捧げてくれました。

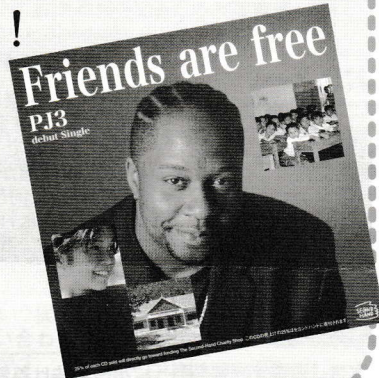
この曲には、友達(支援を必要とする世界中の人)が自由に=抑圧や貧困から解放されれば嬉しい、という想いと願いが込められています。

6月10日のチャリティライブでも徳島から駆けつけ、この歌を披露してくれました。美しい歌声に、みんなうっとり…。

その曲がオリジナルCDとなって8月上旬にリリースされます

売り上げの25%はセカンドハンドに直接寄付されます。

高松と徳島の一部レコードショップ、セカンドハンド店頭で入手可能です。



8/10チャリティーライブ

北浜倉庫にてJAZZ & DANCEの チャリティーコンサート敢行!

フリージャズ・ビッグバンド「波さ知らズ」13名
「天幕波さ」全国ツアーの高松公演です。
高松まつりの前夜を話題のスポット北浜倉庫で!
JazzとDanceとBeerの夕べを楽しんで下さい

- 8/10(金) at北浜倉庫
—県民ホールより東に海沿いを250m
- 19:00開場
- 入場料 2,500円 前売り2,000円(1ドリンク)
- ★前売りチケットは本部まで

秋の「オカリナ」チャリティーコンサート決定!

オカリナ演奏:DUOデュオ江村克己さん、風音美紀さん
国内外でのコンサート活動、音楽講師として活躍中。広島在住。

- 10/6(土) 14:00~ 満濃倉庫(満濃町長尾1665-1 旭産業倉庫)
- 10/6(土) 19:00~ 高松保育園(高松市御坊町)
- 10/7(日) 14:00~ 丸亀店(富屋町商店街)
- 入場料 1,000円(高松はお茶券とセットで1,500円の予定)
- お問い合わせ先:本部 087-861-9928

★川口では大場久美子さんのチャリティーショーがあります。
詳しくはP7、川口支部コーナー参照。

☑ この動きを通して愛を深く教えられました。この動きが多くの人へと伝えられ、ともに生きる世界を体験できるように。(高松市 赤木様)

をやってみよう!

入れられています。昨年秋も中学校や高校の
ンドハンドの活動紹介の写真展示などが行わ
徒会など様々なかたちで取り組んでくれた皆
います。

で国際協力」してみませんか?



ビールケースをうまく並べて
商品の陳列台にしました

よしずを使って
プロ並みのディスプレイ

4 ディスプレイする



ディスプレイによって売り上げも大きく変わります。
いろいろ工夫してみましょう。

こんな方法も!

たくさんの方が見
てくれました。

とにかく見や
すいのが一番!

ポイント

- ・出来るだけ見やすくするためにも、並べすぎないこと
- ・空間(高さ)をうまく利用する
- ・品物の分類をする... 見やすくなります
- ・衣類は色ごとに並べる... 統一感が出ます

活動をもっとよく理解してもらうために

- ・会場内でセカンドハンドの活動紹介VTRを流す。
- ・カンボジアの小学校やNGO、風景写真を展示する。
- ・セカンドハンドの活動紹介パネルを展示する。
→貸し出しできます!お問い合わせ下さい。
みんなで作ってみてもいいですね。



このバザーの収益金が何に使われるのかははっきり
している方が、お客さんも買いやすいのでは?

■バザー以外にもこんなことができます!

- ・カンボジアの教育事情を知るための写真展
(写真やビデオの貸し出しできます)
- ・文具等の提供品を集める
- ・ボランティアに参加する
- ・教室に募金箱を置く
→オリジナル募金箱送ります。詳細1ページ参照
- ・カンボジア商品
を販売する。

など、様々な取り
組みが可能です。
「こんなことで
みたい」という提
案やお問い合わ
せも歓迎です。
気軽にセカンド
ハンド本部まで
連絡下さい。



カンボジア商品販売を委託します
カンボジアの人々が作った品物を
販売してみませんか?
カタログあります。
お気軽にお問い合わせください。

■お問い合わせ先:

NPO法人セカンドハンド本部事務局
〒760-0053 高松市観光通1-1-18
Tel&Fax:087-861-9928
E-MAIL 2nd-hand@eskimo.com
URL <http://www.eskimo.com/~2nd-hand/>

チャリティーバザーを開催する場合には、
前もってご連絡ください。
皆さんのバザー中の写真を送ってください。
ニュースレターに掲載します。

意を忘れずに。いろいろな金種をそろえておく。
用紙を作る。値札を管理することによって、売り上げを把握するとい
ります。
より一層確実です。

困の反応は?

生方はもちろん、一般のお客様もたくさん来ていただき、大反響だった。
だと思われ、事前に一般の方から問い合わせがあった程だった。
ア商品に興味を持っていた。

※ 良かったこと、 楽しかったことは?

- ・クラス全員が役割を持って自分から進んでバザーに参加できたこと。
- ・商品を提供して下さった方及び購入して下さった方の
「温かい、優しい、思いやりの心」を感じたこと。
- ・多くの方が見に来て、購入協力して下さいました。

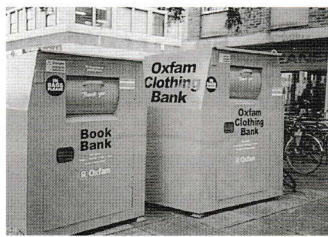
※ 文化祭でバザーを やってみようと思う人へ

- ・準備は大変ですが、やりがいも大きいので、ぜひやってみて下さい。

OXFAM研修報告記

(その4・最終回)

(財)三菱銀行国際財団・(社)協力隊を育てる会助成事業



OXFAM本部ビル前に置かれていた提供品用の箱。人が数人入れそうな大きさです。

昨年6月、OXFAM本部と在英日本大使館に多大なご協力を頂き、OXFAM研修に行ってきました。22～24号に引き続き、現地の事情を報告します。

OXFAMは全国860店舗、衣類処理工場の他にデポ、と呼ばれる地域の倉庫があります。店舗の運営をより良くするのがデポの仕事、言わば縁の下の力持ち役です。ロンドン郊外、レディングのデポを訪問しました。

担当の店舗から余った提供品を引き受け、足りない店舗に回したり、1つの店舗で一定期間売れなかった品質のいい商品を、別の店舗に回したりしています。多くの良い提供品を集めることが、店舗のより良い運営、ひいてはより良い支援につながるため、店舗からの提供品以外にも積極的に提供品の提供の呼びかけを行っています。その1つが街角や地域のスーパーマーケットの片隅に置かれている回収ボックス。OXFAM本部ビル前の路上にもクロージングバンク、ブックバンク、と書かれた大きな箱が設置されていました。衣類や本の提供品があればその中に入れ、デポのトラックが定期的に回収する、というしくみです。通りすがりやお買い物のついでにいつでも気軽にチャリティーに参加することができるのです。無人でもひどいいたずらなどはあまりない、とのことでした。

提供品を集めるためのもう1つの方法が「ハウスツーハウス・コレクション」。各家庭をまわって大きなビニール袋を配り、その中に提供品を入れて翌週玄関先に出してもらい、それをデポのトラックが回収します。セカンドハンドでも取り組んでいる「リサイクルキャラバン」の様な取り組みです。デポではこうして集められた提供品を仕分けするボランティアスタッフが生き生きと動いていました。店舗のみならず、多くの方々の善意によって大きな支援が生まれているのだと改めて感じました。

このシリーズは今回で最終ですが、OXFAM本部、日本大使館をはじめ研修の前後も通じて本当に多くの方々にお世話になりました。この場をお借りして御礼申し上げます。そして最後に、OXFAM本部、各店舗、デポ、どこに行ってもセカンドハンドの説明をすると、同じ喜びや苦勞を分かち合う仲間として大変好意的に迎えて下さり、「日本にもチャリティーショップが根付けばいいですね」「あきらめないで下さい」「より良い世界のために一緒に頑張りましょう」と励ましの言葉を頂きましたことをつけ加えておきます。OXFAMとセカンドハンドは歴史も規模もまさに雲泥の差ですが、原点は一人ひとりの小さな力。思っても行動しなければ何も始まりません。誰にでもできることは必ずあります。国の土壌が違うから...ではなく、小さな一歩でそれぞれが前を向いて歩くことこそ大切なのです。皆さんと一緒に頑張りましょう!

(元事務局スタッフ・深田真理子)



デポで仕分けされた衣類。ハンガーに掛けられた状態で店舗に運ばれるものも。

SPECIAL THANKS <敬称略> ♥♥♥

【店舗・倉庫提供】GINCHO榎村(丸亀町店)、丸亀TMO推進協議会(丸亀店)、高橋(福岡店)、弘陽商会(瀬戸内町)、金丸水産 中村(朝日新町)、富井(満濃町)【出店協力】OTTIMO、共に歩む触れ合いサークル 笠井、家庭菓子 Hanna、ドコモサービス四国(株)ドコモ モバビット、明和興業(株)、丸亀お城まつり実行委員会、田町商店街、南新町商店街振興組合、第2回香川大学新入生歓迎祭実行委員会【発送作業協力】高松南高校他たくさんの方々【寄付】香川/穴吹興産(国際ホテル・パーティーでチャリティーオークション)、荒井香代子、(株)RNCバック、池本正人、入江治子、岩田清祐、植松俊彦、大川中学校、大森玲子、岡田千恵子、木村圭吾、佐藤公恵、佐藤忠義、高松保育園堀、武田幸男、多田昌弘、長尾節子、馬場ひさ、林明子、藤井葉子、野田都、三木佑次郎、三谷範至、三原保、宮崎裕次、森田順子、吉田敏子、山田美智子、渡部御千子、愛媛/相原佐代子、友近規、大阪/米澤一誠・美和子・知子、もりばちきっちん かぼちゃ、深田信之・佳代子、岡山/堤堅、(有)都不動産・三宅、神奈川/長山喜代子、林雅子、京都/宮田学、森下恵子、鈴木一史・麻由子、埼玉/高倉恒三、静岡/(株)ル・イグレック山村レイコ、千葉/山根友子、東京/福井雄介、太田肇・朋子、原泰博、ファイザー製菓(株)、徳島/日浦公、富山/石田怜子江、兵庫/金井典子、(有)ミ・ラ・イ 石村浩二、碓山純子、広島/うさぎ屋・前田美紀、福岡/吉野泰子、江端桂子、西嶋克司、G.おがた【コンサート協力】ミューズ音楽企画、シャルロット・ライトナー、澤武紀行、ポール七子、古田りつこ、(株)アド・メディア、穴吹興産(株)、池田経営コンサルタント、雲辺寺ローブウエイ、NTTドコモ四国、NPO法人GOOD WILL、岡山エフエム放送、(財)香川県国際協会、クリーニング ササキヤ、高松ピアノ工房、谷口建設興業(株)、手打うどん 源芳、デオデオ タケヤデンキ、(株)天勝、ドコモショップ木太店、馬場法律事務所、ピカデリ亭・凡喰旺、(有)日の出タクシー、(株)富士店舗管理、フラワーハウス ポピー、フローリスト みつば、マリベール高松、アサソーディーケー三井、三越高松店、優花、(有)リフォーム夢屋、【引越し・改装】谷口建設興業(株)、白石徹、(株)シンコール、デザイン工業(株)、丸新塗装、高松東高校、紫雲中学、他たくさんの方々【OPEN祝い】(株)山倉建設、(有)ティスティーズ・ピカデリ亭・凡喰旺、明石安哲、久保宗孝【その他】佐川急便、錦郵便局、四国リコー(株)、(株)フォーユー、尾崎運送(株)、玉木水象堂【印刷協力】アイニチ(株)

*お手伝いいただいたスタッフの皆様、商品を提供して下さった支援者の皆様にも、この場を借りて御礼申し上げます。また、匿名で御寄付いただきました皆様にも心から御礼申し上げます。

☒ 継続はいろんな方の協力を得て、大変な力のいる事だと思いますが、これからも頑張ってください。(高松市 塩谷様)

◆◆各店・支部便り◆◆

セカンドハンドの輪を広げよう！
支部募集中！

釧路支部

- 一緒に活動して下さる方、協力して下さる方、募集中です。お電話下さい。
気軽にご連絡ください。
大波 090-2695-9390

岡山支部

- 店舗を探しています。
店舗情報、ボランティア参加などご連絡下さい。

大阪支部

- スタッフ募集してます。
気軽にお電話orメールください。
お待ちしております。

川口支部

- 恒例！「たすかるプラザ」チャリティーバザー開催
8月17～19日、9月7～9日、10月12～14日
毎月第2週の金～日の3日間、「たすかるプラザ」をお借りしてチャリティーバザーを行っています。日程は、変更することがありますので、事前にお問い合わせください。

たすかるプラザ(川口市本町4-4-18)
たすかるNET www.tasukaru.ne.jp

●チャリティショー開催決定！

川口市出身でセカンドハンドの協力者である女優の大場久美子さんがゴスペルとTAPのショーを企画、提案して下さいました。ショーを楽しんで国際協力しましょう！

「I Love Show Night ～大場久美子と仲間たち～」

日時:9月14日(金) 午後6時30分開演(午後6時開場)

会場:ミュージックパレス「音楽の森」大ホール(川口市安行領根岸2531)

入場料:3000円(全席自由)

チケットは「たすかるプラザ」で購入するか、川口支部にご連絡いただければ郵送します。

- ★読売新聞東川口販売所のご協力により、地域限定ですがチケット宅配が可能です。

読売新聞東川口販売所

TEL 048-285-2131

FAX 048-283-2515



●川口市ボランティア国際年フェスティバル

ボランティアブースに出店

日時:9月16日(日) 午前10時～午後4時

会場:川口西公園(JR川口駅西口すぐ)

- 一緒に活動してくれる方、協力して下さい協力して下さいボランティアスタッフ募集中です！

お問い合わせ:090-8331-4503(早船)

高松店

- 5月7日に観光通にオープン!!

広くてきれいな店内には商品がいっぱい並んでいます。ぜひ一度覗きにきて下さい。お店番ボランティア、作業ボランティアも随時募集しています。



丸亀店

- オカリナコンサートを開催します。

日時:10月7日(日) 14:00～

場所:セカンドハンド丸亀店

詳細はP3参照。



- 5月の丸亀お城まつりに出店しました。

今後も丸亀や西讃地域でのイベント参加を積極的に展開していきます。ぜひ来てください。

- 現在、スタッフ不足のため、営業日・時間が不定期になっており、大変ご迷惑をおかけしております。状況が改善され次第、通常の営業に戻していきます。

- 一緒にボランティアしませんか？

お店番を手伝ってくれるスタッフを募集しています。週に一度、短い時間でも構いません。

営業時間・ボランティア参加に関するお問い合わせは

丸亀店0877-25-2876または本部事務局まで。

福岡店

- 7月2日に開店一周年を迎えました。

6月29、30日に店舗面積を拡大してフリーマーケットを行いました。あいにくの雨模様でしたが盛況の内に終了いたしました。地元の人々に確実に知られ、チャリティーの輪が広がっているのを感じました。

●夏休みのお知らせ

7月20日～8月31日まで店舗夏休みに入ります。9月より再開しますので、これからもよろしく願います。

満濃倉庫

- チャリティーバザーを開催します！

日時:バザー10月5日(金)～7日(日)

10時～17時

場所:満濃倉庫(仲多度郡満濃町長尾 1665-1 旭産業倉庫)

- オカリナコンサートも同時開催!!

10月6日(土) 14:00～

チケット:1000円

素敵なオカリナのハーモニーと、秋冬衣類もたくさんお待ちしております！

バザーのボランティアを募集しています。満濃近辺の方、手伝って下さい。

お問い合わせは、本部事務局まで。

☒ 「一人ひとりの力は小さくても、集まれば大きな力となる」本当にいい言葉ですね。これからも頑張ってください。(大川郡 佐藤様)



Information



事務局スタッフ募集

会計や書類作成の事務担当者を募集。
経験者優遇。年齢不問。パートでも可。
長期勤務可能な責任感のある方。

カンボジア派遣ボランティア募集!

職業訓練プロジェクトのアシスタント。
日常英会話、コンピューターができる人。
事務局でのボランティア経験必要。
派遣期間今年12月頃から1年程度。
生活費支給のみ。

講演会

カンボジア女性開発協会 CWDA
代表 キエン・セレイ・パル女史
「カンボジアの少女売春の実態」
7/28(土) 川口市
7/29(日) 大阪市
8/ 2(木) 福岡市・大野城市または春日市
8/ 3(金) 岡山市
8/ 5(日) 高松市
他、各地で調整中。
お問い合わせは本部まで。

ニュースレター発送作業

今回は10/13(土)の予定。
単純作業ですが、人手が必要。
手伝ってください。

衣類提供の受付

夏物= 8/31まで
秋物= 8/15~10/31
シーズン外の商品の提供はご遠慮
ください。
提供品についてのチラシがあります。
本部にご連絡下さい。

本部主催

チャリティーバザーのご案内

当日お店番、また前日の搬入など
のボランティアも募集しています。

■丸亀町レッツ(丸亀町商店街)

9/7(金)~9(日)

■満濃町セカンドハンド倉庫

10/5(金)~7(日)

セカンドハンド募金箱、絵はがきが完成!!

発送します。1ページをご参照ください。

寄付・募金のお願い

振込先

●百十四銀行田町支店

普通口座0765402

セカンドハンド本部 新田恭子

●郵便振替

口座番号01620-6-60029

NPO法人セカンドハンド

ボランティア募集

現在、お店番スタッフが不足中!
特に夕方、土・日のスタッフ急募!!
倉庫作業、事務などの作業もあります。

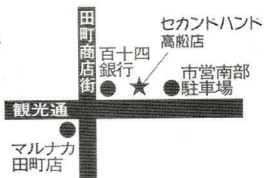
川口支部主催

チャリティショー開催!

女優の大場久美子さんによる
ゴスペル・TAPのショー
「I Love Show Night
~大場久美子と仲間たち~」
日 時:9月14日(金)
午後6時30分開演
会場、チケット購入方法は
P7をご参照下さい。

高松店

■高松店 <1F>
■セカンドハンド本部 <3F>
〒760-0055
高松市観光通1-1-18
TEL: 087-861-9928
営業時間:
10:00~19:00



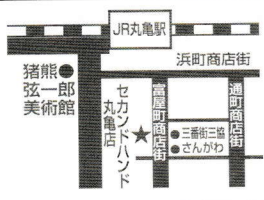
丸亀町店

■セカンドハンド丸亀町店
〒760-0045
高松市丸亀町14-5
TEL: 087-822-3552
営業時間:
10:00~19:00
★7/14~8/31
夏もの均一セール中!



丸亀店

■セカンドハンド丸亀店
〒763-0021
丸亀市富屋町30-1
TEL: 0877-25-2876
営業時間:
10:00~19:00
ボランティアスタッフ不足の
ため営業時間が不定です



福岡店

■セカンドハンド福岡店
〒810-0035
福岡市中央区梅光園1-2-7
高橋ビル2F
TEL: 092-761-6307
(E-mail) r-kimura@highway.ne.jp
★7/20~8/31店舗休業中



支 部

■セカンドハンド岡山支部
岸 090-7371-5777
小村 090-2291-0248
■セカンドハンド川口支部
早船 090-8331-4503
(E-mail) hayafune-n@mte.biglobe.ne.jp
(Homepage) http://www.5a.biglobe.ne.jp/~hayafune/
■セカンドハンド大阪支部
徳 070-5680-0109
(E-mail) tokuyo@d1.dion.ne.jp
■セカンドハンド釧路支部
大波 090-2695-9390
(E-mail) satomie@seagreen.ocn.ne.jp

倉 庫

金丸水産2F 弘陽商会2F★
消防署★
マルヨシ センター 山内GS★ 富山カルチャースペース
高松中央卸市場 さぬき浜街道 競輪場★
高松市瀬戸内町金丸水産2F 倉庫作業日 高松市朝日新町弘陽商会2F
〈木〉9:00~16:00 〈水〉13:00~17:00
〈金〉10:00~17:00
TEL: 070-5184-6990

※商品を郵送する場合には高松店にお願いします

☆このニュースレターは3ヶ月に一度5000部発行しています。
封筒作り、発送作業等をボランティアで行い、約3700部を全国
の支援者へ無料で発送しています。購読ご希望の方は、ハガキ、FAX、
メールなどでお申し込み下さい。